

Technical Information



・新マットOPニス

紙器等を印刷する場合、表面加工(表面保護・美粧性)の為にコーティングされる事がありますが、一般的にはグロスタイプを使用されます。グロスタイプのOPニスから受けるイメージとしては、「透明感」「清潔感」「高級感」といったポイントが挙げられ、付加価値の向上に役立ちます。

それに対してシックな雰囲気や落ち着いた感じを演出させる方法として艶消し効果が挙げられ、その効果(マット感)を得られるのがマットタイプのOPニスの使用であります。

マットニスは通常のグロスタイプのOPニスとは異なり、マット化剤が光を反射させない事で艶消し効果を得られますが、マット化剤は粒径が粗く、印刷適性が劣る傾向があります。

しかし、三星インキではマットタイプのOPニスが潜在的に有する印刷適性が劣る点を見直し、印刷しやすいマットOPニスの設計を行いました。

弊社『新マットOPニス』は以下の特長を有しています。

- 1, マット効果が良好で、印刷直後と乾燥後のマット感の差が少ないマットニスです。
- 2, 白紙上の白度が高く、熱・経時による黄変が少なく、良好な印刷効果が得られます。
- 3, WET, DRY, 何れの上刷りにも適し、セット・乾燥も速いマットニスです。
- 4, 耐摩擦性が良好です。

弊社『新マットOPニス』には印刷効果(マット効果)を重視した『新マットOPニスA』と、印刷適性を重視した『新マットOPニスB』をラインナップしておりますので、目的に応じてご使用して頂く事ができます。

尚、マットOPニスを使用する際に注意点として、グロスタイプのOPニスに比べると耐摩擦性が劣るよう感じられます。これは粒径の粗いマット化剤が外力等で剥がれてしまうと艶が出てしまい、実際は皮膜が傷ついていなくてもキズが入ったように見える事がある為です。この点、十分ご留意して頂きたいと存じます。